

〔農業女子プロジェクトレター#4〕  
**新プロジェクト 三越伊勢丹ホールディングス**  
**【想いを‘伝えたい・学びたい・届けたい’プロジェクト】始動！**  
**予告！農業女子的母の日企画『ありがとう！を母にこめて』**  
**農林水産省**

2013年11月の発足から約半年、現在農業女子メンバーは115名、農業女子プロジェクトを支援するサポーターズも様々な分野から多くの方々にご参加いただき、ますます活動が活発化しています。個別プロジェクトには新たに株式会社三越伊勢丹ホールディングスが参画を表明、現在11のプロジェクトが進行しています。またバレンタインに続き「母の日」の新しい提案を農業女子プロジェクトが行います。

今回は、以下活動についてご紹介します。

・新プロジェクト紹介

三越伊勢丹ホールディングス【想いを‘伝えたい・学びたい・届けたい’プロジェクト】

・個別プロジェクトコラボ企画【HIS×レンタルのニッケン×KOSE】

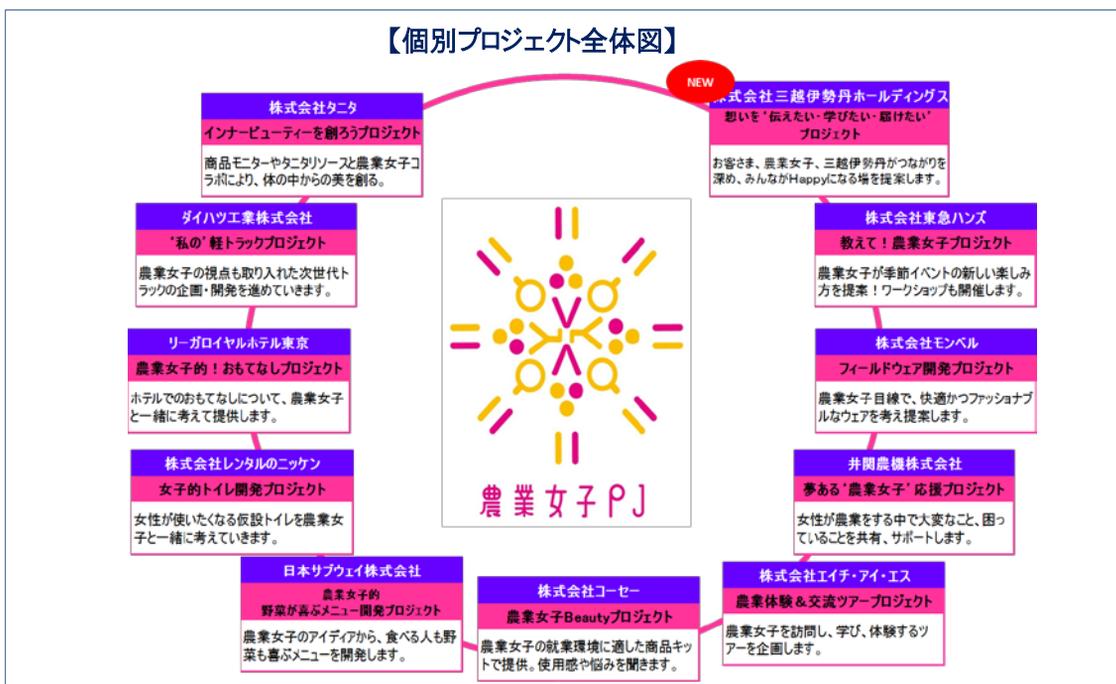
・予告！農業女子的母の日企画【ありがとう！を母にこめて】

個別プロジェクトの活動についてマスメディア等の取材もお受けしております。各企業の担当者もしくは事務局（農林水産省経営局就農・女性課）にお問い合わせください。

**新プロジェクト始動！個別プロジェクトが11件となりました。**

2013年11月の発足時に9社であった参画企業は、2014年4月現在2社増え、現在11件の個別プロジェクトが活動を行っています。

今回新たに参画を表明したのは、株式会社三越伊勢丹ホールディングス。農業女子の知恵を様々な形で社会に発信できる機会が更に増えました。次ページで個別プロジェクトについてご紹介します。各プロジェクトに是非ご注目ください。



## 新プロジェクト紹介 三越伊勢丹ホールディングス

### 【想いを‘伝えたい・学びたい・届けたい’プロジェクト】

三越伊勢丹ホールディングスと取り組む個別プロジェクトは、お客さま、農業女子、三越伊勢丹がつながりを深め、みんながHappyになる場を提案するものです。

食べものやファッション、そして生活を彩る百貨店と農業女子がコラボレーションすることで生まれる新しい価値とは何か？

農業女子と三越伊勢丹女子がタッグを組んで、お客さまと一緒に幸せになる企画を検討し、推進します。



### 個別プロジェクトコラボ企画【HIS×レンタルのニッケン×KOSE】報告

プロジェクトの参加企業である株式会社エイチ・アイ・エスが企画するスタディツアー「福島を知り、私たちの未来を考える2日間」。このツアーは、農業女子メンバーの菅野瑞穂さん(きぼうのたねカンパニー株式会社代表)が農作業体験などをコーディネートし、年間数回程度実施されています。

3月23日開催のツアーでは、プロジェクト参加企業の株式会社レンタルのニッケンと初コラボレーション！農場を訪れるお客様も快適に使用できるトイレを開発するため、レンタルのニッケンが菅野さんの農場に既存トイレを設置し、使用者からヒヤリングを実施しました。ツアー参加者は女性が9割。女性の視点で「新しい時はいいですが、汚くならない工夫が必要」「周りに音が聞こえないか心配」といった意見や、「洋式の仮設トイレが広まって、女性就農者が増えると良いと思います」といった期待が挙げられました。

次回、5月開催のツアーでは、プロジェクト参加企業の株式会社コーセーともコラボレーションし、楽しんでいただける企画を準備しています。

☆ツアー情報はこちらから

<http://eco.his-j.com/volunteer/tour/TF-FUKISHIMA-005>



予告！

**【農業女子的 母の日企画 ありがとうを苺にこめて】**

農業女子プロジェクトが提案する母の日の贈り物は「苺の鉢植え」。

今回の企画はひとりの農業女子メンバーの夢からスタートしました。

自身が生産者となり初めて気づいた「いちごの漢字」。それは「草冠に母」。健気で温かで力強くてみんなを笑顔にする「お母さん」のような存在である「苺」を母の日の贈り物にして、育てる経験を提案することはできないか？というものでした。

夢のスタートである今年は、農業女子メンバー栗本めぐみさんが大切に育てた苺苗を東急ハンズ銀座店で鉢数限定で販売します。

○販売場所 東急ハンズ銀座店

・事前予約 5/1(木)～ @7階

・店頭販売 5/10(土)11(日)@1階

※5/10(土)11時～生産者の栗本さんも登場！

栗本さんの美味しい苺を食べるイベントも実施予定です。是非ご来店下さい。

※企画詳細は、農業女子PJのHPをご覧ください。

<http://nougyoujoshi.jp/>



**【問い合わせ先】**

農林水産省 経営局 就農・女性課

農業女子プロジェクト事務局

ダイヤルイン:03-3502-6600

E-mail: [team-jyosei@nm.maff.go.jp](mailto:team-jyosei@nm.maff.go.jp)

(担当:勝又、有富)